

令和7年度
長野県森林づくり県民税活用事業
木曽地域の実績

長野県木曽地域振興局

1 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり

(1) 再造林の加速化

- ・ 2050ゼロカーボンの実現に向け、民有林人工林を若い森林に更新する再造林を加速化させる。
主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7年度 事業実績		補助率	実績額
再造林の推進 ・ 地拵え・植栽 ・ 下刈り・鳥獣害防止施設	市町村、森林組合、N P O法人、森林所有者 の団体等	再造林等 面積	358ha	10/10	207,164

【木曽地域の実績】

(単位：ha)

事業内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
再造林の推進 ・ 地拵え・植栽 ・ 下刈り・鳥獣害防止施設			3.98	6.26			10.24

(2) 防災・減災のための里山整備

- ・ 未整備の里山のうち、防災・減災のための優先的に整備が必要な里山の間伐等の森林整備を支援する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7年度 事業実績		補助率	実績額
・ 間伐（搬出間伐を含む） ・ 路網整備	市町村、森林組合、N P O法人、森林所有者 の団体等	間伐面積	351	9/10	120,646

【木曽地域の実績】

(単位：ha)

事業内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
間伐面積		7.32 (7.32)	6.51 (6.63)	5.41 (7.01)	2.34 (4.68)	2.85 (5.70)	24.43 (31.34)

注) ()は獣害防除を含む



大桑村 陣ヶ島(保育間伐) 実施前



大桑村 陣ヶ島(保育間伐) 実施後

2 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり

(1) 県民が広く親しめる里山づくり

- ・ 地域住民が自ら整備・利活用に取り組んできた里山について、多くの県民等が利用できる「開かれた里山」としての仕組みづくりや整備を支援する。
- ・ 地域住民等による里山の森林管理体制を確立するため、整備・利用計画の樹立や資機材導入等の活動基盤整備を支援する。

【県全体】 実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7 年度	事業実績	補助率	実績額
開かれた里山の整備	里山整備利用推進協議会	県民が広く親しめる里山整備利用地域の箇所数	9 箇所	9/10以内	26,340
開かれた里山整備・利用推進事業				10/10以内 3/4以内	23,468

【木曽地域の実績】 (単位：箇所、千円)

事業内容		上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
里山の整備	箇所数			2 (6.35)				2 (6.35)
	補助金額			8,449				8,449
里山の整備・利用の推進	箇所数			2				2
	補助金額			974				974

※ () は整備面積



木曽町日義 南宮神社へ案内版設置



木曽町開田高原 ベンチ設置

(2) 広く県民が利用する施設等の木造・木質化等

- ・ 広く県民が利用する施設等での県産材利用を支援し、モデル性の高い施設整備の木造・木質化等を推進する。
- ・ 小中学生等を対象とした木工教室などの木工体験活動を支援する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7年度 事業実績		補助率	実績額
広く県民が利用する施設等の木造・木質化	県、市町村、民間事業者等	木造・木質化等の箇所数	16箇所	1/2以内	23,506

【木曽地域の実績】

(単位：箇所、千円)

事業内容	町村	事業主体	施設名	補助金額	備考
施設の木造・木質化	南木曽町	株式会社 勝野木材	ショールーム	2,000	
計				2,000	

(3) やまほいくのフィールド整備や学校林の整備等

- ・ 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し整備費用を支援する
(県民文化部所管事業)
- ・ 地域の里山や学校林を利活用して行う森林環境教育を支援する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7年度 事業実績		補助率	実績額
信州やまほいく認定団体保育環境向上事業	信州やまほいく認定園	フィールド整備の箇所数	8箇所	9/10以内 1/2以内	5,724
学びと育ちの森づくり推進事業	市町村等	学校林整備の箇所数	4箇所	9/10以内 10/10以内	6,105

【木曽地域の実績】

(単位：箇所、千円)

事業内容	事業主体	活動内容	補助金額	備考
森林環境教育活動の促進	日野製薬(株)	キハダの植樹体験	52	
学校林の利活用の促進	木曽青峰高校	資機材の購入	146	
計			198	

「森林環境教育活動」の実施状況

木祖小学校生徒によるキハダの植樹体験



(4) まちなかの緑・街路樹の整備（建設部所管事業）

- ・信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく街中の緑地整備を支援する。
- ・街中の緑地保全の推進及び支援を行う。
- ・景観形成のための街路樹の整備・植樹を推進する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7 年度 事業実績		補助率	実績額
まちなかの緑地整備	市町村	箇所数	5 箇所	9/10	3,820
まちなかの緑地保全	県 市町村	保全延長	7.5km	— 9/10	17,778
観光地周辺の街路樹整備	県	整備延長	4.0km	—	10,000

【木曽地域の実績】

（単位：箇所、千円）

事業内容		上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
まちなかの 緑地整備	箇所							0
	事業費		該当なし					0
まちなかの 緑地保全	箇所							0
	事業費		該当なし					0
観光地の景 観整備	箇所							0
	事業費		該当なし					0

3 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業体への支援

(1) 森林サービス産業など森林の多面的利用の支援

- ・健康・教育・観光等の多様な分野で森林空間を活用する取組を支援する。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7年度 事業実績		補助率	実績額
・森林サービス産業総合対策	町村、サービス産業事業体	森林サービス産業に取り組む地域プロジェクト数	10	9/10以内 1/2以内	26,947

【木曽地域の実績】

(単位：千円)

事業内容		上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
森林セラピー 基地整備	件数	1						1
	補助金額	970						970

「森林セラピー基地整備事業」の実施状況

上松町赤沢自然休養林遊歩道の整備



<施工前>



<施工後>

4 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決

- 第3期まで実施していた市町村ごとの定額配分による森林づくり推進支援金を、森林環境譲与税との関係を整理して、地域において必要度が高い事業に再編し、メニュー化して支援を行う。

支援内容

「ライフライン等保全対策」ライフライン等を保全するための支障木等の伐採
「観光地の景観整備」観光地の魅力向上に向けた森林整備
「緩衝帯の整備」野生鳥獣による被害防止のための森林整備
「森林の病害虫被害対策」病害虫被害による枯損木の有効活用等

- 市町村が管理する準用河川区域及びその周辺の河畔林のうち、市町村が行う防災効果の高い箇所での序間伐を支援する。（建設部所管事業）

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業実績		補助率	実績額
ライフライン等の保全対策	市町村	整備箇所数	45箇所	9/10以内	50,297
観光地の景観整備	市町村	整備箇所数	25箇所	9/10以内	20,683
緩衝帯の整備	市町村	整備箇所数	40箇所	9/10以内	32,361
森林の病害虫被害対策	市町村	被害木処理材積 枯損木利活用材積	298m ³ 2,200m ³	1/2以内 9/10以内	66,573
河畔林整備事業	市町村	整備箇所数	18箇所	9/10以内	42,480

【木曽地域の実績】

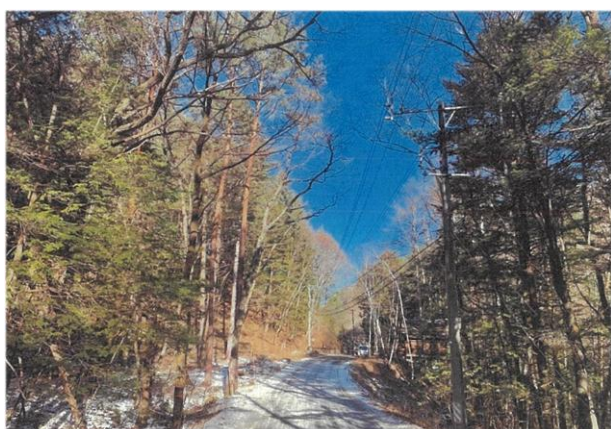
（単位：千円）

事業内容		上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
ライフライン	件数			1		1		2
	補助金額			2,000		2,000		4,000
観光地景観	件数			1				1
	補助金額			842				842
緩衝帯整備	件数	1		1	1			3
	補助金額	1,400		750	1,400			3,550
病害虫対策	件数							0
	補助金額							0
河畔林整備	件数	1	1					2
	箇所	倉本	与の洞					—

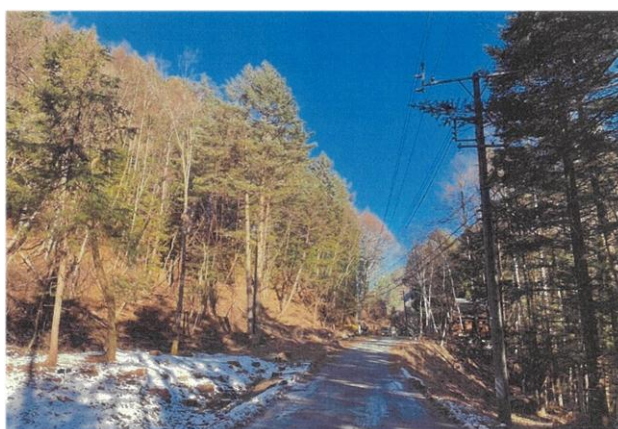
「市町村と連携した森林等に関連する課題の解決」の 実施状況

ライフライン等保全対策
(通行の支障となるおそれのある木の伐採)

木曽町新開正の平地区



＜施工前＞



＜施工後＞

王滝村野口瀬戸地区



＜施工前＞

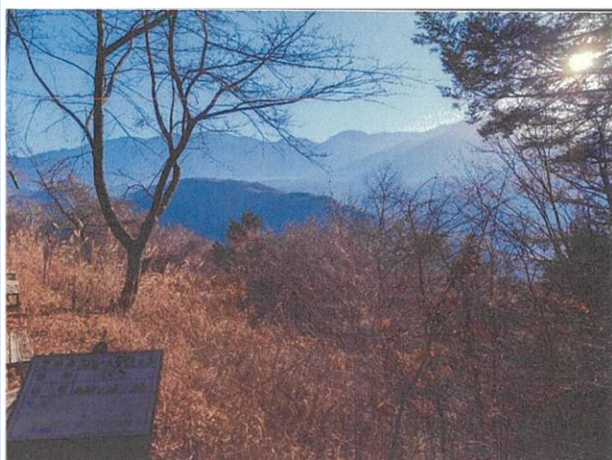


＜施工後＞

「市町村と連携した森林等に関連する課題の解決」の 実施状況

観光地の景観整備

木曽町福島 城山紅葉ヶ丘



<施工前>

<施工後>

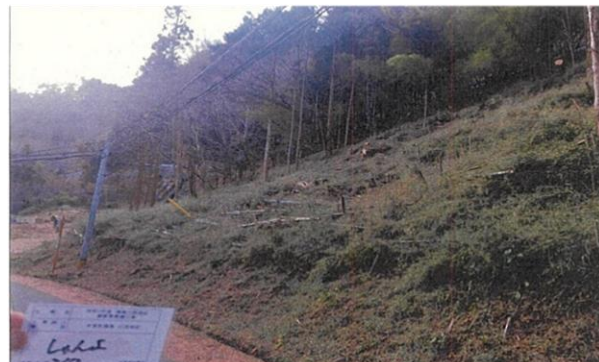
「市町村と連携した森林等に関する課題の解決」の 実施状況

緩衝帯整備

上松町東里地区



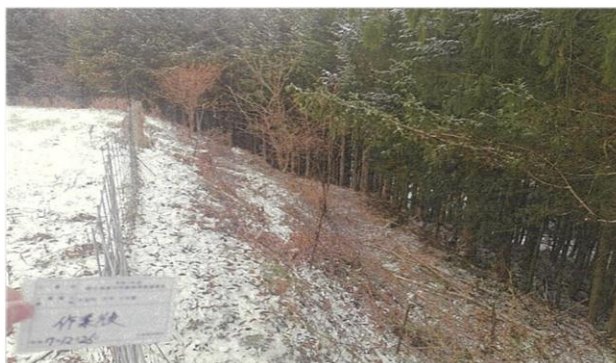
木曽町福島川西地区



木祖村小木曽西山地区



<施工前>



<施工後>

5 森林税の普及啓発、評価・検証

(1) みんなで支える森林づくり推進事業

- ・ 森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深め、多様な主体による森林づくりを促進するため広報・普及啓発活動を実施する。
- ・ また、県民会議、地域会議による税活用事業の評価・検証を行います。

【県全体予算額】

実績額：千円

事業内容	事業主体	R 7 年度 事業実績	補助率	実績額
・ 広報、普及啓発 ・ 県民会議等開催	県	県民の理解を深めるための広報・普及啓発活動等	-	6,023

【木曽地域の実績】

(単位：千円)

事業内容	事業費	備考
木曽地域会議の開催（2回）	250	
森林税の普及啓発（広報活動）	110	
計	360	

広報活動の実施状況

情報誌「Kisojin」vol.45（R8年2月末発行）に森林税PR記事を掲載

皆さんに知ってほしい 森林税のこと

**木曽の豊かな森林を
未来へつなぐために**

信州の森林税
R720-R827

森林は雨水を蓄えてきれいな水を育んだり、二酸化炭素を取り込み地球温暖化を防止するなど、私たちの暮らしを支えており、誰もが森林の恵みを受けています。そんな森林の恵みをこの先も受け続けることができるように、平成20年度から「長野県森林づくり県民税」（通称「森林税」）を活用して森林整備等を進めています。

森林税で取り組んでいること

①山に木を植えるとともに、今ある森林の手入れを進めます
②森林の恵みや水のぬくもりをもっと身近に。もっとまちなかに
③森林・林業に関わる人材を支え、育てます
④町村と協力し、地域の森林・林業の課題を解決

こんなことに森林税が活用されています

クマ、サル、イノシシ等の野生鳥獣の出没による農林業被害等を防止するため、森林内の見通しをよくして野生鳥獣が集落に寄り付かない環境を整備します。（「緩衝帯整備」と呼んでいます。）

Before After

森林税に関するお問い合わせはこちらまで
木曽地域振興局 林務課 ☎0264-25-2224

＊森林税のホームページをご覧ください！